

令和4年11月11日

広島高速道路公社

料金収受員の新型コロナウイルス感染について (広島高速道路 高速2号線 東雲料金所)

当公社（広島県広島市）の料金収受業務を実施している料金収受会社に勤務する料金収受員1名が、新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」であることが確認されました。

当該料金収受員は、広島高速道路 高速2号線 東雲料金所（広島市南区）の料金所ブースにおいて料金収受業務を行っていました。

なお、料金所については消毒作業を実施しており、各料金所はこれまでどおりご利用いただくことができます。

当公社ではお客さま、関係先の皆さま、全従業員の安全を最優先し、政府や自治体をはじめとする関係機関の方針に基づき、感染症拡大の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 当該料金収受員の状況 [11月10日（木）17時時点]

（☆はお客さまと接触の可能性がある業務日）

☆11月7日（月） 日勤※ 平熱、マスク着用

11月8日（火） 休み 医療機関を受診、PCR検査「陽性判明」以降療養中

※日勤：午前10時～午後9時

2. 濃厚接触者及び体調不良者など [11月10日（木）17時時点]

濃厚接触の可能性のある収受員については、自宅待機を指示しています。

3. 当公社及び料金収受会社の対応

当公社及び料金収受会社では、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な手洗い、うがい、手指の消毒、換気などの実施を徹底するとともに、体調不良と感じたら迷わず休暇を取得するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、関係機関との連携を図り、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。

※本人・ご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。

東雲料金所位置図

